

港湾業務艇を活用した離島における物資輸送訓練について

北海道開発局 稚内開発建設部 稚内港湾事務所

国土交通省は、みなとの機能を最大限活用した災害対応のため物流・人流ネットワーク「命のみなとネットワーク」の形成に向けた取組を進めています

令和8年5月23日(土)に「命のみなとネットワーク」の取組として利尻富士町が主催する「令和8年度利尻富士町防災訓練」に参加し、港湾業務艇(りんどう)を活用した物資輸送訓練を実施しました。

本訓練には、北海道開発局港湾空港部、稚内開発建設部及び利尻富士町役場から計14名が参加し、地震

に伴い発生した土砂崩れにより利尻島内の陸路が寸断し孤立化した想定で、稚内港湾事務所所有の港湾業務艇(りんどう)を使用し稚内港から利尻富士町の鷺泊港へ支援物資を海上輸送し、利尻富士町役場に支援物資を引き渡す訓練を実施しました。

今後も、より一層の安全・安心な港湾活動の実現に向けて継続的に訓練を実施し、災害時にも関係機関が連携して迅速かつ的確な対応ができるよう、防災意識の向上に努めてまいります。



稚内港 支援物資積込



稚内港 出港



鷺泊港 入港



利尻富士町に支援物資を引渡し



利尻富士町のトラックに積込



利尻富士町役場へ運搬